



ひまわりの葉っぱ増えたね！かぞえるよ！1. 2. 3...

⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚  
日に日に葉っぱが増えてきています。数も10まで自分でかぞえられるようになったよ。葉っぱに触ってつるつるさわさわいろんな感触も楽しんでいます。園庭には夏野菜の苗がどんどん大きくなり毎日お水やり続けています。背の高さや莖の長さなど毎日くらべています。夏野菜やひまわりどんどん大きく長くなって毎日の水やりも楽しみな時間になっています。

⑦ 自然との関わり・生命尊重

朝登園して自分の持ち物の片付けがすんだら  
そうさんのじょろに水をくみ順番にお水やりにいきます！新しく植えた綿の種。なかなか芽がでてこなかったのに土日のお休み後月曜日によきよき可愛い芽を出していて大喜び！葉っぱにちょこんとついた白のふわふわの種をみつけて「あの白の中に葉っぱがいたの？やっとでてきたね！」不思議に思ったことを自分の言葉で表現。可愛い発見ですね。

どっちが大きい？  
すいかとどっちが長い？

紫陽花おっき〜い！



蝶じゃないよ  
蝶々だよ〜  
つまぐるひょうもんだよ



わぁ！ちょうちょになってる！



あれあれ  
なかにはいるのは？



まだちょうちょにならないの？



⑦ 自然との関わり・生命尊重

毎日朝登園してきたら玄関先においている飼育ケースを必ずのぞいてつまぐるひょうもんの幼虫の様子をみています。黒に赤色の線に黒のとげとげ！見た目は毒をもっていそうな姿のつまぐるひょうもんの幼虫。ピオラが大好きなつまぐるひょうもんの幼虫。お隣の北木小の植え替え前のプランタ。ほとんど葉っぱも花びらも食べ尽くして、よくみるといろんなところでさなぎになっています。そして餌を食べ尽くしてに困ったつまぐるひょうもんがたくさんさまよっていました。幼稚園のピオラはまだまだおままごとに使っているの元気がいっぱいたくさん花を咲かせています。そこでプランタごと幼稚園にお引越し。そこで3匹ほど幼虫を幼稚園の飼育ケースに移しお世話をすることにしたのです。毎日花壇のピオラを摘んで飼育ケースに。小指の第一関節くらいしかなかった小さい幼虫も毎日むしゃむしゃ食べてぐんぐん大きくなってゆずちゃんの小指くらいの大きさになりました！「あれ！逆さまにぶら下がったよ」ごそごそ動いてむしゃむしゃ食べていた幼虫がついに・・・。「あれ？色が茶色になってる。とげとげどこいったの？」ついにぶらさがってさなぎに変身したのです。「キンキラキンだね」あのとげとげだった黒色の芋虫がぶらさがって全然ちがう形になっていることにびっくりしたようです。そこからまたしばらく「いつになったらちょうちょになるの？」「まだ？」「ねえねえ、このきんきらきんおしりふりふりしてるよ」さなぎってぶらさがったままで動くんですね。毎日飼育ケースをのぞいてはいろんな発見をしていました。「まだかなまだかな〜」ず〜とチョウチョに変身するのを心待ちにしてました。ついに！その日は月曜日に！いつものように鞆を背負ったまま靴を脱ぐまえに飼育ケースを覗いたゆずちゃん！「わぁ！ちょうちょになってる！」「可愛い〜♡」なんともいえない嬉しそうな笑顔がひろがりました！この日は途中で雨がポツポツ降ってきたのでしばらく飼育ケースにお花を入れて見守ることに。雨上がりに給食のあと飼育ケースをあけて逃がしました。ところがお世話をしてくれたゆずちゃんとお別れを惜しむようになかなか飛び立たなかったつまぐるひょうもんのちょうちょさん。しばらくして無事北木の青空へと飛び立っていきました！「また幼稚園にかえってきてね〜」ゆずちゃんの声が届いたかな？

可愛い〜♡

